

平成16年2月19日

各位

東京都千代田区内幸町二丁目1番8号
株式会社 新生銀行
代表者名 取締役社長 八城 政基
(コート番号 8303)

平成16年3月期の業績見通しについて

平成16年3月期(平成15年4月1日～平成16年3月31日)における当社の業績見通しは、次のとおりであります。

【連結】 (単位:百万円)

項目	決算期	平成16年3月期 (予想)		平成15年3月期 (実績)	
		構成比	前期比	構成比	前期比
経常収益		175,000	100.0%	201,166	100.0%
経常利益		60,000	34.3%	33,990	16.9%
当期純利益		65,000	37.1%	53,030	26.4%
1株当たり当期純利益		44.99円		36.18円	

【単体】 (単位:百万円)

項目	決算期	平成16年3月期 (予想)		平成15年3月期 (実績)	
		構成比	前期比	構成比	前期比
経常収益		170,000	100.0%	189,919	100.0%
経常利益		60,000	35.3%	38,089	20.1%
当期純利益		65,000	38.2%	59,091	31.1%
1株当たり当期純利益		44.99円		40.64円	
1株当たり配当金		2.22円		2.22円	
(うち1株当たり中間配当金)		(1.11円)		(-)	

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、当期純利益より優先株式配当金総額を控除したものを、期中平均発行済み普通株式数(除く自己株式)で除して算出しております。
2. 当社は平成15年7月29日に普通株式2株を1株に株式併合しております。平成15年3月期の1株当たり当期純利益および配当金は、期首に本件株式併合が行なわれたものとして算出記載しております。

ご注意 本資料に記載されている当社の連結及び単体の業績見通しは、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想をおこなうために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しております。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もございません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的には不正確である、または将来実現しないという可能性・リスク要因はございます。

本記者発表文は、米国における証券の募集を構成するものではありません。証券の登録を行なうか、または登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集または販売を行なうことは許されません。仮に米国で公募が行なわれる場合には、発行会社およびその経営陣に関する詳細な情報ならびにその財務諸表が記載された英文目論見書が用いられ、その目論見書は発行会社または売出人により入手することができます。本件について米国における証券の公募は行なわれません。

なお、本資料は、平成16年1月16日に発表したものと同一内容です。